

第15回酵素応用シンポジウム

- 日時：平成26年6月13日（金）10:00～19:00
会場：天野エンザイム多目的ホール（平成26年3月18日竣工）
愛知県北名古屋市九之坪西城屋敷51番地（旧西春工場跡地）
交通：名鉄名古屋駅から名鉄犬山線で14分
名鉄「西春駅」下車、東口から徒歩10分
参加費：無料
主催：天野エンザイム株式会社

《プログラム》

- 10:00 開会の辞：清水 昌（京都学園大学 教授）
10:05 【報告講演】トランスグルコシダーゼの機能改変と将来展開
石原 聡 天野エンザイム株式会社 フロンティア研究部
10:55 研究奨励賞 表彰式
- 【研究奨励賞受賞講演】
- 11:05 演題1：進化情報に基づく酵素の耐熱化設計
赤沼 哲史 東京薬科大学生命科学部 助教
11:25 演題2：細菌の機能性オリゴ糖を生産するキチン分解関連酵素の機能解析
平野 貴子 日本大学生物資源科学部 助手
11:45 昼食
12:30 演題3：標的酵素誘導型トリアゾール化を利用した天然物創薬研究
廣瀬 友靖 北里大学北里生命科学研究所 准教授
12:50 演題4：ATP 再生系基質アセチルリン酸の高生産を指向した酢酸キナーゼへのピロリン酸利用能の賦与
河井 重幸 京都大学大学院農学研究科 助教
13:10 演題5：シトクロム P450 の多様な触媒機能の解明と応用研究
渡辺 賢二 静岡県立大学薬学部 准教授
13:30 演題6：膵消化酵素薬の適正使用に関する研究
松本 敦史 弘前市立病院 内科 医長
13:50 休憩
14:05 【企画講演1】ハラル経済、ハラル認証プロセスについて（仮）
ハラル産業開発公社 講演者
15:35 休憩
15:50 【企画講演2】地球最古の生態系誕生とその人工合成代謝進化実験の野望（研究協力募集中）
高井 研（独）海洋研究開発機構 深海・地殻内生物圏研究分野 分野長
16:40 【企画講演3】想像するちから
松沢 哲郎 京都大学霊長類研究所 教授
17:30 閉会の辞 天野 源之（天野エンザイム株式会社 代表取締役社長）
17:50 懇親会
- 《申込方法》 郵便番号・住所・氏名・会社名または学校名・連絡先の電話番号・FAX番号・E-mailアドレスを明記の上、郵送・FAXまたはE-mailで下記事務局までお申し込み下さい。
- 《申込締切》 平成26年5月30日（金）
- 《申込先》 天野エンザイム株式会社岐阜研究所 酵素応用シンポジウム事務局
〒509-0109 岐阜県各務原市テクノプラザード目6番
TEL:058-379-1220 FAX:058-379-1232
E-mail:symposium@amano-enzyme.ne.jp